

第4号様式（第10条関係）

会 議 録（要 旨）

会 議 名	平成22年度 第3回武蔵村山市生涯学習推進会議
開 催 日 時	平成22年12月24日（金） 午後2時～
開 催 場 所	さくらホール（市民会館） 会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：栗原委員、内野(伸)委員、内野(定)、右手委員、櫻井委員、 藤島委員、山本委員、 事務局：鈴木課長、福井主査、森田主事 欠席者：荒澤委員、原田委員、佐々木委員
議 題	議題1 第三次生涯学習推進計画の骨子について 議題2 第三次生涯学習推進計画第1章、第2章及び第4章について
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1 概ね了承をいただき、何か意見があれば後日伺うこととした。 議題2 委員の意見を踏まえて、再度検討する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめらる。)	<p>議題1 第三次生涯学習推進計画の骨子について</p> <p>(議 長) 議題1「第三次生涯学習推進計画の骨子について」事務局より説明をお願い致します。</p> <p>(事務局) それでは、議題1 第三次生涯学習推進計画策定の骨子について御説明させていただきます。</p> <p>前回この部分につきまして、市の長期総合計画との関連事項等委員の皆様から御意見を色々と頂きました。参考資料につきまして、1枚目と2枚目が内野委員から3枚目から佐々木委員から提出していただいたものです。</p> <p>内野委員から添付の通り諮問事項及びアドバイスを頂きました。</p> <p>2枚目の一番下に内野委員から、骨子の中央の部分のスローガンについて「市民の一人ひとりが 学習活動を通じて 地域との連携を強め おたがいが個性をのばし 豊かな人間性きづき、生き甲斐をもって生活できる かけがえのないまちづくりをめざす」と提案を受けまして、このスローガン部分に事務局の意見を加えまして、網掛けのスローガン部分「市民一人ひとりが 恵まれた自然や 学習活動を通じて 地域との連携を強め おたがいが個性をのばし 生き甲斐をもって生活できる かけがえのないまちづくりをめざす」について、を掲載させていただいております。</p> <p>次に、計画の背景と目的につきましては、下線の部分について、変更いたしました。</p> <p>武蔵村山市の生涯学習への取組みにつきましては、生涯学習市民学園まつり、出前講座「むさしむらやま塾」「生涯学習ガイドブック」などの事業の充実「ふれあいスポレク大会の実施」であります。</p> <p>四次長期総合計画と生涯学習、まちづくりの理念ですが、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域が一体になって人をはぐくみ、守る、おもいやりのあるまちづくり ○恵まれた自然環境と都心近郊の利便性が感じられる、快適で暮らしやすいまちづくり

○自然や文化、産業を生かし、地域の特性を生かした個性あるまちづくり

○市民、事業者と市が協働し、みんなで考え、行動するまちづくりとなっております。

これに基づき、将来都市像につきましては、「人と緑が織りなす夢ひろがる やさしいまち むさしむらや」と定める予定です。

施策展開における6つの柱につきましては、第2次の推進計画と同様としております。

なお、佐々木委員からの質問ですが、今回の第三次生涯学習推進計画の基本的な考え方につきましては、平成21年度に生涯学習推進本部長（市長）に決裁をいただき策定の基本的な考えが決定しております。

このことから、本来であれば第4次長期総合計画の原案策定時点で細かい調整を図るべきところ、御指摘のとおり、調整不足でした。

長期総合計画につきましても、議会等の説明も終了していることから、この部分について、第4次生涯学習推進会議策定に申し送りさせて頂きたいと思っております。

また、ライフステージごとにソートして一覧表については、市の検討会（課長会）へ報告し調整したいと考えています。

説明は、以上です。

（議長） ただいま事務局より第三次生涯学習推進計画の骨子についての説明がありました。何か質問がある方は意見をお願いします。

（委員） 特に無。

（議長） 何か意見がありましたら、後日事務局に伝えていただければとおもいます。また、本日欠席の委員からの意見等がありましたら後日事務局から御報告いただきたいと思います。

議題2 第三次生涯学習推進計画第1章、第2章、第4章について

（議長） 議題2「第三次生涯学習推進計画第1章、第2章、第4章について」事務局より説明をお願い致します。

（事務局） ≪資料1「第三次生涯学習推進計画第1章新旧対照表」資料2「第三次生涯学習推進計画第2章新旧対照表」について説明≫
続いて、資料4「第三次生涯学習推進計画第4章 生涯学習推進事業（案）」について説明いたします。

この推進事業の内容は、第二次生涯学習推進計画の内容を各課に確認いただき、第三次の推進事業として訂正していただいたものです。また、31ページの新設事業一覧1から7については、第二次には掲載されていなかったが、新たに掲載する事業として挙げられたものと、新たな推進事業として挙げられたものです。

これらの内容については、庁内推進連絡会、及び庁内推進検討会で審議したところ、「市民と市長のタウンミーティング」は生涯学習推進事業の趣旨にそぐわない為削除とし「むさしむらやまキッズ議会」については、市制施行40周年記念事業のため削除となりました。

その他の新規事業については、どの項目に入るかを検討し、記載の通りの項目に追加しております。

本日は内容の確認をお願い致します。

（議長） ただいま事務局より第三次生涯学習推進計画第1章、第2章、第4章について説明がありました。

まずは第1章から確認をして行きたいと思っております。何か御意見

	<p>がある方はお願いします。</p> <p>(委 員) <意見無し></p> <p>(議 長) 続いて第2章について、意見をお願い致します。</p> <p>(委 員) 1章、2章の内容については、庁内会議で確認しているのか。</p> <p>(事務局) 検討会で一度提示し、確認していただいている。</p> <p>(委 員) 特に訂正等はない。</p> <p>(議 長) 続いて第4章について、意見をお願いします。</p> <p>(委 員) 新規掲載の事業の中で、「藍の板締染色と織りの体験会の実施」とあるが、この事業だけ具体的な名称をあげて掲載したのはなぜか。</p> <p>(事務局) この事業については、現行計画の第4章174番に記載のある「村山織物共同組合への助成」事業の記載についての見直しを行った結果、記載内容を変更したもののひとつです。助成事業については地域振興課が行っていることから、地域振興課のみの事業として継続して掲載し、村山織物共同組合で毎年実施している「藍の板締染色と織りの体験会」は生涯学習スポーツ課で後援事業としていることから、このような具体的な事業名を挙げて新設事業とし掲載いたしました。</p> <p>(委 員) 各課で推進しようとしている事業があるなら、このように具体的な事業名を挙げて、どのように推進して行くのか明記したほうが良い。</p> <p>(事務局) 再度、推進事業の内容について各課に確認していただき、具体的な内容がある場合は掲載することといたします。</p> <p>(委 員) 各事業の中に推進方向として「充実」「継続」等があるが、各課の事業として5ヵ年でどのように推進され、現在どのような状況にあるのか、目に見える形で記載されていると、もっと良い計画書になるのではないか。</p> <p>(事務局) 第4章の事業については、各課に現行の内容と推進方向の確認、新たな推進事業の調査を行い、その結果を掲載しているのみなので、確かに具体的な状況については分かりにくい状態である。しかし、推進事業として挙げられている内容が多いこともあり、全ての事業の現状等を掲載するのは、現段階からは難しい。</p> <p>(委 員) どのような目的を持ってこれらの事業を取組むのかわからなければ意味が無いものになってしまう。具体的な推進方法については、各課での計画に沿って実施すべき物になるが、もう少し目的や内容がわかるようにしていただきたい。</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由	傍聴者： <u> 0 </u> 人
	()	

会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)
--------------	---

庶務担当課

教育部 生涯学習スポーツ課 (内線：656)

(日本工業規格A列4番)